

令和3年度 近畿高等学校テニス大会京都府予選のドロー変更について(男子)

★令和3年度の近畿高等学校テニス大会京都府予選は、第2次予選(本戦)と全日本ジュニアテニス選手権大会の日程が重なっているため、特例措置として、全日本ジュニア出場選手は近畿予選を免除し、近畿大会の出場権を与えることが決定している。(顧問会議承認事項)よって、以下の全日本ジュニア出場選手については、予選を免除し、近畿大会への出場権を与える。

男子 友成 悠生(1) (東山) 全日本ジュニア16BS、BDに出場
 篠田 晃希(1) (東山) 全日本ジュニア16BDに出場

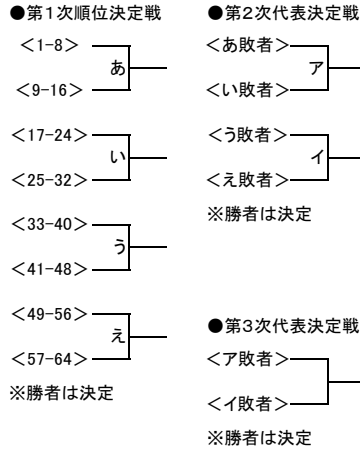
男子シングルスについて

★上記に伴って、近畿大会京都府予選のシード順位などの繰り上げを以下のように行う。

【予選免除】 友成 悠生(1) (東山)
 篠田 晃希(1) (東山)

★今年度の近畿大会京都府予選からの出場枠は15本となる。
 ⇒ベスト8は近畿大会出場決定
 ⇒ベスト16から下記の順位戦で残り7名を決定する。

シード等	氏名(学年)	学校名	ポイント合計
1	山門 祐輝(2)	(東山)	75.5
2	今井 汰育(2)	(東山)	71.0
5 → 3	向井 大和(1)	(同志社国際)	32.0
6 → 4	谷口 健人(2)	(南陽)	29.0
7 → 5	吉川 漱亮(2)	(同志社国際)	29.0
8 → 6	笹倉 大喜(2)	(京都外大西)	25.5
9 → 7	眞屋 広大(2)	(同志社)	23.5
10 → 8	森川 大樹(2)	(同志社国際)	20.0
11 → 9	井久保 公太(2)	(東山)	19.0
12 → 10	青戸 大志(2)	(東山)	18.5
13 → 11	川崎 涼介(2)	(同志社)	18.0
14 → 12	石川 圭吾(2)	(京都両洋)	18.0
15 → 13	石川 航平(2)	(同志社国際)	16.5
16 → 14	安東 俊輔(2)	(京都両洋)	16.0
D → 15	山内 颯介(1)	(立命館宇治)	12.5
D → 16	高田 浩太郎(1)	(同志社国際)	12.5
D → 17	竹歳 真也(1)	(京都外大西)	12.5
D → 18	田崎 空(1)	(京都外大西)	12.5
D	大守 誠(2)	(京都外大西)	12.5
D	橋本 倅太郎(2)	(南陽)	12.0
D	高瀬 和成(2)	(立命館宇治)	11.0
D	村田 滉明(2)	(東山)	10.5
予選 → D	下野 啓(2)	(峰山)	10.5
予選 → D	奥村 柊吾(2)	(京都両洋)	10.5



※12.5点で戦績に差がない4名(竹歳、田崎、山内、高田)は厳正なる抽選で決定した。

★上記の繰り上げの結果、同点で差がないため、18シードまでつき、ダイレクトインは6本となる。
 ★上記の繰り上げの結果、1次予選の25ブロックの385と、両丹予選1ブロックの1はBYEとなる。

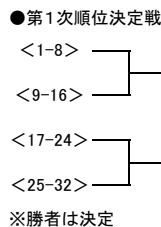
男子ダブルスについて

★上記に伴って、近畿大会京都府予選のシード順位の繰り上げを以下のように行う。

【予選免除】 篠田 晃希(1) 山門 祐輝(2) (東山)
 友成 悠生(1) 木原 大樹(1) (東山)

★今年度の近畿大会京都府予選からの出場枠は6本となる。
 ⇒ベスト4は近畿大会出場決定
 ⇒ベスト8から下記の順位戦で残り2組を決定する。

シード等	氏名(学年)	氏名(学年)	学校名	ポイント合計
2 → 1	村田 滉明(2)	青戸 大志(2)	(東山)	127.5
3 → 2	笹倉 大喜(2)	本郷 慎之介(2)	(京都外大西)	68.0
4 → 3	向井 大和(1)	吉川 漱亮(2)	(同志社国際)	57.0
6 → 4	眞田 和志(2)	今井 汰育(2)	(東山)	39.5
7 → 5	高田 浩太郎(1)	森川 大樹(2)	(同志社国際)	36.0
8 → 6	眞屋 広大(2)	川崎 涼介(2)	(同志社)	36.0
D → 7	玄野 颯人(1)	小阪田 昂(2)	(京都外大西)	30.0
D → 8	河口 達哉(2)	鍛冶 宏樹(2)	(京都外大西)	29.5
D → D	南 衣乃瀬(1)	石川 圭吾(2)	(京都両洋)	22.5
D → D	酒井 匠誠(1)	山本 悠登(1)	(洛南)	21.0
予選 → D	杉本 裕基(1)	田崎 空(1)	(京都外大西)	20.5
予選 → D	岩田 真成(1)	竹歳 真也(1)	(京都外大西)	20.5



★上記の繰り上げの結果、1次予選の1ブロックの1と、2ブロックの17はBYEとなる。

7月28日の生徒代表者会議現在の決定事項です。7月29日以降に全日本ジュニアの出場者に変更がある場合は、大会までに再度更新することがありますので、大会までに京都府高体連テニス部のホームページで確認をお願いします。

令和3年度 近畿高等学校テニス大会京都府予選のドロー変更について(女子)

★令和3年度の近畿高等学校テニス大会京都府予選は、第2次予選(本戦)と全日本ジュニアテニス選手権大会の日程が重なっているため、特例措置として、全日本ジュニア出場選手は近畿予選を免除し、近畿大会の出場権を与えることが決定している。(顧問会議承認事項) によって、以下の全日本ジュニア出場選手については、予選を免除し、近畿大会への出場権を与える。

女子	川口 日菜紗(2)	(京都外大西)	全日本ジュニア18GDに出場
	繁益 春音(2)	(京都外大西)	全日本ジュニア18GDに出場
	藤田 佳乃(1)	(同志社国際)	全日本ジュニア16GS, GDに出場
	畠 凜花(1)	(同志社国際)	全日本ジュニア16GS, GDに出場
	奥村 歩の美(1)	(京都外大西)	全日本ジュニア16GS, GDに出場
	新井 愛莉(1)	(同志社国際)	全日本ジュニア16GDに出場
	森村 瑠菜(1)	(同志社)	全日本ジュニア16GDに出場

女子シングルスについて

★上記に伴って、近畿大会京都府予選のシード順位などの繰り上げを以下のように行う。

【予選免除】	川口 日菜紗(2)	(京都外大西)
	藤田 佳乃(1)	(同志社国際)
	繁益 春音(2)	(京都外大西)
	畠 凜花(1)	(同志社国際)
	奥村 歩の美(1)	(京都外大西)
	新井 愛梨(1)	(同志社国際)
	森村 瑠菜(1)	(同志社)

シード等	氏名(学年)	学校名	ポイント合計
5 → 1	清水 爽香(2)	(京都両洋)	81.5
8 → 2	大塚 梢夏(1)	(京都外大西)	51.5
9 → 3	杉本 南実(2)	(京都外大西)	44.0
10 → 4	藤井 玲奈(2)	(同志社国際)	42.0
11 → 5	松山 典加(2)	(京都外大西)	38.0
12 → 6	南郷 結美(2)	(同志社女子)	35.0
13 → 7	磯山 藍花(2)	(京都両洋)	31.5
14 → 8	鳥羽 ひより(1)	(京都外大西)	24.5
15 → 9	額田 真和(2)	(立命館)	21.0
16 → 10	藤本 萌七未(2)	(山城)	19.0
D → 11	市川 愛(1)	(京都外大西)	18.5
D → 12	彌榮 優月(1)	(京都外大西)	18.5
D → 13	本間 涼帆(2)	(山城)	16.5
D → 14	近藤 千里(2)	(京都外大西)	15.0
D → 15	浅井 美佑(2)	(京都両洋)	14.5
D → 16	吉見 杏香(2)	(同志社女子)	13.5
D	山田 寧音(1)	(京都外大西)	12.5
D	若園 千里(2)	(京都外大西)	12.0
予選 → D	笠井 ひなた	(北稜)	10.5
予選 → D	伊藤 りり	(平安女学院)	9.0
予選 → D	上村 春瑠	(京都外大西)	9.0
予選 → D	古川 優希	(京都橘)	7.5
予選 → D	川那辺 結月	(京都両洋)	7.5

※18.5点で戦績に差がない2名(市川、彌榮)は厳正なる抽選で決定した。

★上記の繰り上げの結果、ダイレクトインにはあと1名入れる余裕があるが、次の候補選手である6.0点の3名(安田<山城>、岩田<洛西>、山本<同志社女子>)が戦績に差がないため、抽選でダイレクトインとはせず、3名とも予選からの出場とする。

★ダイレクトインが1つ減るため、2次予選(本戦)のドローにBYEが1つ生じるため、2をBYEとする。

★上記の繰り上げの結果、1次予選の1ブロックの1、4ブロックの49、9ブロックの129、13ブロックの193、19ブロックの289、20ブロックの305はBYEとなる。

女子ダブルスについて

★上記に伴って、近畿大会京都府予選のシード順位の繰り上げを以下のように行う。

【予選免除】	川口 日菜紗(2)	繁益 春音(2)	(京都外大西)
	藤田 佳乃(1)	畠 凜花(1)	(同志社国際)
	新井 愛梨(1)	藤井 玲奈(2)	(同志社国際)
	奥村 歩の美(1)	彌榮 優月(1)	(京都外大西)
	森村 瑠菜(1)	石原 舞(1)	(同志社)

シード等	氏名(学年)	氏名(学年)	学校名	ポイント合計
4 → 1	市川 愛(1)	鳥羽 ひより(1)	(京都外大西)	100.0
5 → 2	清水 爽香(2)	磯山 藍花(2)	(京都両洋)	81.0
6 → 3	南郷 結美(2)	多井 心優(2)	(同志社女子)	67.5
8 → 4	本間 涼帆(2)	藤本 萌七未(2)	(山城)	40.0
D → 5	杉本 南実(2)	松山 典加(2)	(京都外大西)	36.0
D → 6	若園 千里(2)	近藤 千里(2)	(京都外大西)	33.0
D → 7	吉崎 風華(1)	浅井 美佑(2)	(京都両洋)	21.5
D → 8	市川 綾乃(1)	山川 碩(1)	(同志社国際)	16.5
予選 → D	上村 春瑠(2)	徳永 莉乃(1)	(京都外大西)	15.5
予選 → D	大塚 梢夏(1)	山田 寧音(1)	(京都外大西)	14.0
予選 → D	山本 由花(2)	林 愛華(2)	(鳥羽)	12.0

★上記の繰り上げの結果、ダイレクトインにはあと1組入れる余裕があるが、次の候補選手である10.5点の2組(横山・加来<洛北>、原田・林<洛北>)が戦績に差がないため、抽選でダイレクトインとはせず、2組とも予選からの出場とする。

★ダイレクトインが1つ減るため、2次予選(本戦)のドローにBYEが1つ生じるため、2をBYEとする。

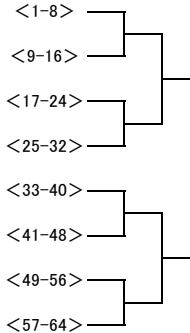
★上記の繰り上げの結果、1次予選の1ブロックの1、4ブロックの49、5ブロックの65、8ブロックの113はBYEとなる。

★今年度の近畿大会京都府予選からの出場枠は10本となる。

⇒ベスト8は近畿大会出場決定

⇒ベスト16から下記の順位戦で残り2名を決定する。

●第1次順位決定戦



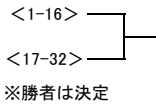
※2R勝者は決定

★今年度の近畿大会京都府予選からの出場枠は3本となる。

⇒優勝・準優勝は近畿大会出場決定

⇒ベスト4から下記の順位戦で残り1組を決定する。

●第1順位決定戦



※勝者は決定

7月28日の生徒代表者会議現在の決定事項です。7月29日以降に全日本ジュニアの出場者に変更がある場合は、大会までに再度更新することがありますので、大会までに京都府高体連テニス部のホームページで確認をお願いします。